

見積参考資料

工事名 県道岡山児島線函渠工事（８－３）

- 1 本見積参考資料は、積算数量及び任意仮設の積算内容を示したもので、請負契約上の拘束力を生じるものではなく「設計図書」とはならない。

よって、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。

2 設計金額の表示単位

本工事の設計金額の表示単位は、以下のとおりとする。

項 目	数値処理	単位（円）
1. 施工代価表	1 円未満切り捨て	円止まり
2. 直接工事費	—	円止まり
3. 処分費等控除額	1 円未満切り捨て	円止まり
4. 共通仮設費積上げ分	—	円止まり
5. 共通仮設費率分	千円未満切り捨て	千円止まり
6. 純工事費	—	円止まり
7. 現場管理費率分	千円未満切り捨て	千円止まり
8. 工事原価	—	円止まり
9. 一般管理費等	工事価格が万円単位になるように、10,000円未満を端数調整	円止まり
10. 工事価格	—	万円止まり
11. 消費税相当額	—	円止まり
12. 請負対象工事費	—	円止まり

3 積算条件

本工事は、下記の条件で積算を行っている。

① 資材単価適用年月 令和 8 年 8 月

「岡山市公共工事設計資材単価表」は、以下の方法で確認できます。

a) 閲覧される場合

岡山市役所 本庁 2 階行政事務管理課情報公開室

b) ホームページより閲覧

<https://www.city.okayama.jp/jigyosha/0000004448.html>

上記ページの「岡山市公共工事設計資材単価について」に掲載しております。

② 「土木工事市場単価」及び「土木工事標準単価」適用年月 令和 8 年 7 月

※ただし資材単価適用年月が「令和 8 年 5 月」以降のものは、一部の市場単価で令和 8 年 1 月を適用しているものがあるため、以下の方法で確認をお願いします。

a) 閲覧される場合

岡山市役所 本庁 2 階行政事務管理課情報公開室

【岡山市 公共工事設計資材単価表 令和 8 年 5 月】に「土木工事市場単価及び土木工事標準単価の適用について」を掲載しております。

b) ホームページより閲覧

<https://www.city.okayama.jp/jigyosha/0000004448.html>

上記ページに「土木工事市場単価及び土木工事標準単価の適用について」を掲載しております。

③ 積算基準書年版 **令和7年度** 土木工事標準積算基準書（岡山市）

閲覧される場合

岡山市役所 本庁2階行政事務管理課情報公開室

④ 間接工事費

土木工事標準積算基準書

間接工事費の工種区分	道路改良工事
間接工事費 の施工地域補正区分	☐ 市街地（DID補正） ☒ 一般交通影響有り（1） ☐ 一般交通影響有り（2） ☐ 山間僻地及び離島 ☐ 該当なし（補正なし）

⑤ 一般管理費等

前払金支出割合	35%を超えるもの
契約保証の方法	金銭的保証

上記積算条件は、当該工事の許容価格算出のために使用した条件であり、入札の公平性並びに円滑化を図るため示したもので、入札者の判断基準等を拘束するものではない。よって、上記記載の条件は、入札者の判断基準と相違する場合であっても変更の対象としない。

4 仮設材質料積算条件

本工事は、下記の条件で仮設材質料の積算を行っている。

名 称	規 格	使用数量	供用日(月)数	使用回数
鋼矢板	Ⅳ型 L=8.0m	30.5 t	67日	1回
鋼矢板	Ⅳ型 L=6.5m	24.8 t	67日	1回
副部材（B）賃料 （H-250～400）		0.038 t	67日	1回

5 締切排水工積算条件

積算条件については、見積参考資料(2)に記載している。

6 資材価格

（1）決定単価

本工事は、下記のとおり実勢取引価格調査及び見積りに基づき決定した価格を使用している。

名称	規格	単位	単価(円)	備考
マシンセット専用台		セット	7,400	
4 t 平トラック賃料	4 t 積みロング	日	13,300	
特殊グラウトモニタ	φ 40.5mm 逆止弁付	個	419,000	
充填ポンプ賃料	6～25 L/min×2	日	21,400	

特殊スイベル	充填材分別機	個	320,000	
充填材	YMS60・tai 非水ガラス系無機懸濁型	L	59	
特許技術料		L	4	
L型ゴム止水板	10t×L型形状 クッション材含む	m	97,900	

※消費税は含まない。現場着価格である。

7 その他

- (1) 工事内訳表内の「検液作成料」、「カドミウム」、「鉛」、「六価クロム」、「ひ素」、「総水銀」、「セレン」、「ふっ素」、「ホウ素」、「六価クロム溶出試験」は、現場管理費及び一般管理費等の率計算の対象外である。
- (2) 工事内訳表内の産業廃棄物処理税及びスクラップ費は、共通仮設費率、現場管理費率及び一般管理費率等の対象外である。また、産業廃棄物処理税の加算、及びスクラップ費を減じた工事価格が10,000円単位となるように、一般管理費等で調整している。
- (3) 工事内訳表内の「産業廃棄物処理税」の単価は、物価資料単価を消費税率で割り戻した価格の小数点以下を切り上げた単価を計上しています。
- (4) 工事内訳表内の「硬質ポリ塩化ビニル管 一般管VP径75」の単価については、物価資料の価格をm換算し、10円未満切捨て（10円単位）で端数処理している。
- (5) 施工第 0-0008 号表内の「注入材料」の単価については、下表（1m³当たりの配合）のとおり、材料の配合から算出し、100 円未満切捨て（100 円単位）で端数処理している。

材料	配合量 (1m ³ 当たり)	規格等
セメント	760kg	普通ポルトランドセメント（袋物）
混和剤	12kg	高性能減水剤(非 AE)、品名：マイティ 150 同等品以上
水	750ℓ	

- (6) 施工第 0-0008 号表内の「損耗材料費」の単価については、「農林水産省 土地改良工事積算基準（土木工事） 令和 7 年度」の P.1041 に記載のある削孔損耗材料費及び注入損耗材料費の単価を以下の条件①より選定し、条件②～④より「損耗材料費」を算出し、計上している。
- 条件①：本施工の高圧噴射攪拌工（二重管工法）は、改良径 2.0m、改良土質は粘性土とする。
- 条件②：本施工の高圧噴射攪拌工（二重管工法）の削孔長は、10.80(m)とする。
- 条件③：本施工の高圧噴射攪拌工（二重管工法）の改良土量は、33.92(m³)とする。
- 条件④：「損耗材料費」の単価は、削孔損耗材料費(円/m)×削孔長(m)及び注入損耗材料費(円/m³)×改良土量(m³)の合計を算出し、1,000 円未満切捨て（1,000 円単位）で端数処理している。

(7) 施工第 0-0023 号表内の「円形型枠 内径 100 ホッカイボイド同等品以上」の単価については、物価資料の価格をm換算し、1 円未満切捨て（1 円単位）で端数処理している。

(8) 施工第 0-0029 号表及び施工第 0-0059 号表について、「農林水産省 土地改良工事積算基準（土木工事） 令和 7 年度」の歩掛を採用している。

(9) 各施工代価表内の材料について、下表のと通りの規格を見込んでいる。

施工代価表	名称	規格
施工第0-0029号表	木杭	松杭丸太、長2m末口12cm 先端加工費含む皮むき費含まない(皮付)

(10) 施工第 0-0071～0-0082 号表は見積による歩掛を採用している。

(11) 頭部連結材（溝形鋼）の設置・撤去は、施工第 0-0045 号表「切梁・腹起し設置・撤去工」を準用し計上している。

(12) 工事内訳表内の「溝形鋼(SS400) 大形 厚 7.5×高 200×幅 80mm」の単価は、物価資料の価格を t 換算し、1,000 円未満切捨て（1,000 円単位）としている。

(13) 「溝形鋼（SS400）大形 厚 7.5×高 200×幅 80mm」に対する副部材（B）の単価は、施工第 0-0048 号表「鋼製山留材賃料（副部材 B）」を準用し計上している。

(14) 施工第 0-0059 号表内の「土木安定用材（マット・シート類）の単価については、物価資料の「ブルーシート（ポリエチレン製） #2000 3.6×5.4(m)」の 1 枚あたりの価格をm2 換算し、1 円未満切捨て（1 円単位）で端数処理している。